

**君は行動する程奮い立ったか？**  
**太陽いっぱいサン・ディエゴでやろう！**  
**TPP「自由貿易」反対!**  
**維持可能な地方経済と食料主権 賛成!**

我々は目ざめ始めた。霧は晴れ始めた。我々はクソに満ちた嘘を掃きすれる。

7月2日から10日まで、環太平洋地域の国々の政事的指導者たちはサン・ディエゴに集まり、太平洋とそこに住む人々をふ非組合労働者、ウォール・マートのサプライチェーン ソース、有 物質に毒 にされた、土地を所有しない農業労働者、死に瀕する生物多様性や弱れる程上昇した海面等に特徴つけられた、巨大な私有企業の湖に改変しようとしている

TPP 会議は公式には第十三次全太平洋共同体協議 (TPP)と云う。参加している国々は米国、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、マレーシア、ベトナム、ブルネイ、チリとペルー。日本、メキシコとカナダは参加する意思を表示している。この国体の経済力は27カ国のヨーロッパ共同体より40パーセント大きい。TPPの表むきの目的は発展の奨励と雇用の促進である。

しかし、この会議は実は世界最大の多国籍銀行と企業をなだめるため経済構造調整を秘密に交渉する秘密会議である。まちがってはいけない。これらの会議は対等な国々の自由貿易とはまったく関係がない。むしろ、これらの会議は世界最大の多国籍企業や銀行のためにそれらから高い報酬を受け思うどおりに動く(軍隊や警察に手助けされた)政府が環太平洋地域の人々の振取を体系化し、1パーセントの資本入手率を増すための交渉である。

これらの会議の本質は自然資源を私物化し(世界の土着の人々の意思にかかわらず)個々の国の貿易法、労働法、環境法や金融法の構造を変え、国民の社会福祉を削減又は根絶するものである。これらの政策は世界中に新自由主義として知られている。歴史的にはこれらは1973年9月11日にチリにおけるピノシェ將軍のファシスト政権の暴虐的権力奪取以来実施されている。これらの政策は、この様に実験され、英国、米国、メキシコ、アルゼンチン、インドネシア、ロシア、ポーランド、スリランカとこんどはギリシアの様な多様な国々に広がった。これらは世界銀行、国際通貨基金、世界貿易機関、多くの「自由貿易」条約(北米自由貿易協定の様な)と多くの軍隊によって実施された。¡Y a B a s t a! (もうたくさんだ!)

OCCUPY SAN DIEGO および OCCUPY CITY HEIGHTS 全体会議はここに我々の地域社会、地域の近人たちとこの地球の同居人たちを招いていっしょにTPPに対し抗議し、新しい正解を造ろうと呼びかける。我々は釜と鍋と太鼓を持ってデモ行進する。(あなたは今私が聞こえるか?)我々我々はTPP条約の何が悪いかとTPP以外の人民の選択を協議する1週間の国際会議を後援する。

**サンディーエゴで何か起こっている。釜と鍋をまちだしてでも行進しよう。我々のOSD協議にを円草会議に来て知識を交換しよう!**

**¡Que Viva la Gente! 我々は99パーセントだ!**

OCCUPY SAN DIEGO 及び OCCUPY CITY HEIGHTS 共著

2012年6月2日

お問い合わせ: osdnotpp@gmail.com